

## 令和4年度 第1回 藤沢市介護保険運営協議会

日 時 : 2022年(令和4年)6月29日(水)

午後2時00分から午後4時00分まで

会 場 : 藤沢市役所 本庁舎5階 5-1・5-2会議室

開催形式: WEB会議

### 1 開 会

#### ・事務局

定刻となりましたので、ただいまから「令和4年度 第1回藤沢市介護保険運営協議会」を開催させていただきます。

司会を務めさせていただきます介護保険課の佐藤と申します。よろしくお願いいたします。

この会議は会議録を作成し、公開することとなっておりますので、会議の内容を録音させていただきます。

議題(1)から(6)につきましては公開といたしますが、議題(7)につきましては、「非公開情報」が含まれるため非公開といたしますので、よろしくお願いいたします。

また、本日、板原委員におかれましては、ご都合により欠席とご連絡をいただいております。

ここで、平塚保健福祉事務所及び藤沢市社会福祉協議会から選出いただきました委員に変更がございましたので、ご報告いたします。平塚保健福祉事務所より田中委員、藤沢市社会福祉協議会より松本委員をご選出いただきました。お二人から、お名前と選出母体のみで結構ですので、一言ご挨拶をお願いいたします。では、田中委員からお願いいたします。

～田中委員、音声機器不調のため省略～

では、松本委員からご挨拶いただいでよろしいでしょうか。

#### ・松本委員

皆様こんにちは。藤沢市社会福祉協議会の松本と申します。前任の古舘に代わりまして参加することとなりました。よろしくお願いいたします。

#### ・事務局

松本委員、ありがとうございました。

続きまして、少しお時間を頂戴しまして、4月の定期人事異動に伴い職員の変更がありましたので、今年度の事務局職員を紹介させていただきます。

～事務局等職員紹介～

それでは、次第に沿って進めさせていただきます。はじめに、池田福祉部長からあいさつをさせていただきます。

・池田部長

皆様、改めましてこんにちは。福祉部長の池田でございます。本日はお忙しい中、また暑い中ご出席いただきましてありがとうございます。本年度第1回目の会議ということでございますので、冒頭一言ごあいさつをさせていただきます。

本当に、こんなに早く梅雨が明けるとは思っておりませんでした。私自身が心の準備ができていないまま、暑さに身体が疲れ気味ということもございます。一昨日梅雨が明けまして、一昨日と昨日だけで藤沢市の救急搬送のうち、熱中症によるものが10件あったということでございます。このうち、4件が65歳以上の高齢者ということでございました。10件中、軽症が6件、中等症が4件とのことでありますが、この中等症4件がすべて高齢者ということでございました。少々古い統計となりますが、高齢者の方は特徴として節電意識が高く、エアコンの温度を高く設定したり、使用しなかったりということで、熱中症になってしまう確率が高いというものがあります。このような点についても、対策をとっていかなければならないと改めて認識したところでございます。

コロナの中で皆様いろいろなご苦労があるかと思えます。来年度福祉系の計画の改定年度ということもあり、今年度中に各種調査を行う予定です。その中には、コロナに関連した内容が色濃く反映されるものと考えております。そんな中、先週藤沢市議会6月定例会が終わりました。この中でも、高齢者に対する介護保険制度の限界、介護保険制度だけでは足りないのではないかと、他の制度、例えば障がいの制度等と組み合わせていく必要があるのではないかとといったものや、介護予防として高齢者の外出支援、移動支援等についての議論もありました。いずれにいたしましても、コロナの影響の中でどのような状況となっているのか、まずは現状分析から始めて、今年度も皆様と議論を行ってまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

・事務局

池田部長ありがとうございました。

それでは、ここからの進行につきましては、木原会長にお願いしたいと思います。

なお、ご発言をされる委員の方は、挙手をしていただき、木原会長より指名がありましたら、発言をお願いいたします。

## 2 議 題

### <公開議題>

#### (1) 地域包括支援センター活動報告

- ・事務局                   【資料1】に基づき説明・事前質問に回答
- ・木原会長               事務局の説明及び回答が終わりました。他にご質問・ご意見などがありましたらお願いいたします。
- ・横倉委員               今のご報告を受けて、やはり様々な方からのご相談を受けているということが分かったのですが、それと合わせて地域ケア会議について、このコロナ禍において特別な話し合いがあったのか、例年と変わらなかったのかといった点を教えてください。
- ・事務局               地域ケア会議については、コロナ禍においても粛々と進めさせていただいておりました。様々な場に出ていた課題としては、認知症の方の地域での見守りをどうしていこうかといったことや、地域によって坂が多いなどの特徴によって外出が困難な方々の支援をどうすればよいのかといったこと、そのほかには若い方が転入されてきている地域の中での交流を、どのように図っていくかといったことがありました。  
また、郵便物や新聞等配達のやり取りや、受け取りができない方について、日常生活の介護保険ではないところ、かゆいところに手が届くような支援が必要なのではないかとといった話がありました。

#### (2) 指定介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントの業務委託可能な居宅介護支援事業所の承認

- ・事務局                   【資料2】に基づき説明・事前質問に回答
- ・木原会長               事務局の説明及び回答が終わりました。他にご質問・ご意見などがありましたらお願いいたします。  
(質問・意見なし)
- ・木原会長               ご意見が無いようですので、今回の審議事項の内容については、承認いただいたことといたします。

(3) 「(仮称) いきいき長寿プランふじさわ2026」調査について

- ・事務局                   【資料3-1、3-2、3-3】に基づき説明・事前質問に回答
- ・木原会長               事務局の説明及び回答が終わりました。他にご質問・ご意見などがありましたらお願いいたします。  
(質問・意見なし)

(4) ケアプラン点検事業

- ・事務局                   【資料4】に基づき説明・事前質問に回答
- ・木原会長               事務局の説明及び回答が終わりました。他にご質問・ご意見などがありましたらお願いいたします。
  
- ・清水委員               専門業者への委託とのことですが、最近他市町村で再委託による個人情報流出事案がありました。この点についてどのような対策をとっていますでしょうか。
  
- ・事務局                   本市においては、再委託を行う場合は委託者である藤沢市の承諾を得ることとなっています。なお、本事業について再委託は行っていません。
  
- ・横倉委員               昨年度83件実施とありますが、これは83事業所が作成したすべてのケアプランの点検を行ったという意味でしょうか。それとも、83個のケアプランを点検したという意味でしょうか。
  
- ・事務局                   点検対象のケアプランについては、特定の要件に合致したものを1事業所あたり1つ抽出し行っているため、83個のケアプランを点検したという意味になります。
  
- ・横倉委員               点検対象としたケアプランは、相当数ある分母を代表したものであるという認識で良いでしょうか。
  
- ・事務局                   全体の中で、要介護1～2の方、かつ限度基準額いっぱいのサービスを利用しているということを条件として抽出しています。

・横倉委員

ということは、この資料に記載されている総括としては、条件付きで抽出したケアプランに対する総括であって、全体の総括とは異なっているということだと思います。一定の条件に基づき抽出を行ったケアプランに対する点検結果である旨を、資料中に注釈としてつけると良いと思います。

・関根委員

要望と質問の2点があります。

「ケアプラン点検支援マニュアル」、「チェックリスト」、「藤沢市推奨 居宅ケアプランの基本的な考え方と書き方」については、運営協議会の委員の皆様に見せていただきたいと思います。どういったケアプラン点検を実施しているのかについてはこちらの資料を見れば分かると思いますし、その内容によっては抽出の手法も検討する必要があると考えます。

2点目について、資料4の4（4）についてですが、この中に口腔機能向上加算というものがありますが、何を基準として当該加算を取得しなければいけないかという点を、どのように把握されているか介護保険課の見解をお聞きしたいです。

今話を伺っていると、要介護1～2の方の、抽出の条件に該当した方のケアプランを点検しているということだと思いますが、そうなりますとあまり歯科の介入がされていない状況で、つまり確認をあまりされていない状況で実施されているというところが多く見られるのではないかと思います。

要介護1～2の方たちは歯科が介入していない方が多いということが言えますので、こちらについてはケアマネジャーの連絡会等、調査や実態把握について努めていただくようお願いしたいと思っております。

・事務局

資料の開示については、委託業者と共同で作成しているものもございますので、委託業者へ可否も含めての確認後、回答させていただきます。また、「藤沢市推奨 居宅ケアプランの基本的な考え方と書き方」については、本市HPにおいて公開しておりますので、そちらをご確認くださいようお願いいたします。

課題（4）にあります口腔機能向上加算について、市介護保険課としても口腔機能の部分の認識を深めていくことや重要性は認識しておりますので、ケアプラン点検事業と並行して、実地指導などの機会に適切な助言等を実施してまいりたいと考えます。

- ・ 中村委員                                居宅介護支援事業所連絡会に参加しておりますので、その立場からコメントさせていただきます。作成するケアプランにおいて、加算をしっかりと反映できていないような状況があります。実地指導を受ける前に、ケアマネジャー一人ひとりが認識していかなければならないものですので、協議会においても学ぶ場を検討中でございます。貴重なご意見どうもありがとうございました。

(5) ケアマネジメント支援事業について

- ・ 事務局                                【資料5】に基づき説明・事前質問はなし
- ・ 木原会長                              事務局の説明が終わりました。ご質問・ご意見などがありましたらお願いいたします。  
(質問・意見なし)

(6) 介護人材確保等について

- ・ 事務局                                【資料6】に基づき説明・事前質問に回答
- ・ 木原会長                              事務局の説明が終わりました。ご質問・ご意見などがありましたらお願いいたします。  
(質問・意見なし)

<非公開議題>

- (7) 地域密着型サービス事業者等の指定状況（非公開）

3 閉会

- ・ 木原会長                              以上で、本日の議題はすべて終了いたしました。
- ・ 事務局                                本日はお忙しい中、長時間にわたりご審議等いただきましてありがとうございました。  
以上を持ちまして、本日の協議会を終わらせていただきます。

以 上